

踊りや歌謡ショーなど盛りだくさん！

第37回落部公園つつじ祭り

6月22日、落部市民センターにて第37回落部公園つつじ祭りが開催されました。今年は、あいにくの天気で8年ぶりに室内での開催でしたが3,500人の来場がありました。祭りには、落部小学校の4~6年生の元気な掛け声と鳴子で踊るよさこいソーランで幕開けし、八雲高校吹奏楽団は往年の名曲ディープパープルのメドレーやドリフターズの曲と共に曲芸をしたり、カイルアフラサークルのフラダンス、熊石レディースネットワークのスコップ三味線など各団体の音楽やダンスが披露されました。恒例の歌謡ショーでは、西尾夕紀さん、松島進一郎さんが来場者の所で歌い会場を盛り上げました。また、外の販売コーナーでは、恒例のすり身汁はすぐに完売し、それぞれの出店を来場者は楽しみました。知野実行委員長は「落部公園つつじ祭りは、地元青年有志が地域活性化のために始めました。これまでの関係者の協力に感謝しています。祭りは、来年で終わる予定ですので、今年、来年と楽しんでほしいです」と挨拶しました。



みんなで気軽に腰かけて！

道南うみ街信用金庫 木製ベンチ贈呈式

6月13日、熊石国民健康保険病院で贈呈式が行われ、道南うみ街信用金庫（藤谷直久理事長）より乙部産道南杉の木製ベンチが町に寄贈されました。同金庫では地域貢献事業の一環として、営業所所在地の公共施設等に道南杉の木製ベンチを寄贈しています。この日は熊石支店加賀修支店長から、藤戸院長に目録が手渡され、木製ベンチは病院内の待合室に設置されることになりました。



豊かな森と海を育てよう！

八雲町植樹祭

5月27日、落部公園の奥にある入沢町有林にて八雲町植樹祭が開催されました。この日は残念ながら雨が降っていましたが、約200人（内子ども約40人）と、多くの参加がありました。

参加者は、0.46haにトドマツ920本を、豊かな森、海が育つようにと一本一本丁寧に植えました。家族で参加した町民もあり「今年、八雲に引っ越してきて、記念として植樹祭に参加しました」と話していました。参加者はあいにくの天気でしたが思い思いの植樹を楽しみました。

